

『PCA hyper 給与シリーズ』 リビジョンアップに伴う機能変更について

KDH2307131

本紙では、『PCA hyper 給与シリーズ』のバージョン 1.0、リビジョン 6.20 のプログラムでの仕様変更点をまとめております。操作方法などの詳細につきましては、ヘルプをご覧ください。

※ご利用のシステムにより、一部搭載されていない機能があります。

※旧製品からの変更点ではありませんのでご注意ください。

◇ 「社員」－「社員登録」－「社員情報の登録」、「賞与」－「賞与支払届」、 「社会保険」－「月額変更届」「算定基礎届」

厚生年金の 70 歳以上被用者の管理・出力ができるようになりました。

◇ 「社会保険」－「月額変更届計算・修正」

通勤費単価、日給・時給単価を使用した固定的賃金の変動判定ができるようになりました。

◇ 「管理帳票」－「台帳」－「賃金台帳」「勤怠台帳」

月次データが登録されていない場合でも出力できるようになりました。

◇ 「管理帳票」－「所得税徴収高計算書資料」

「課税合計」が「0」の場合、人数に含まないように変更しました。

◇ 「電子申告・申請」－「地方税」

- ・「申告データ送信履歴」処理が追加されました。
- ・「メッセージ照会」に受付番号による検索機能が追加されました。
- ・「納付情報の確認・納付」に納付情報の削除機能が追加されました。
- ・「納付情報の確認・納付」で納付方法にクレジットカードが選択できるようになりました。

◇ 「ファイル」－「データ領域のバックアップ」「データ領域の一括バックアップ」 「データ領域のリカバリ」「データ領域の一括リカバリ」

『PCA Hub eDOC』へのバックアップ・リカバリが可能になりました。

互換性に関する変更点

◇データ領域の更新について

以下のテーブルを追加、および、データ構造を拡張したため、データ領域のバージョンを「7.45」に更新しました。

- ・月変算定計算設定
- ・月次データ(給与システム定義項目)
- ・社員通勤費
- ・社員社会保険
- ・申告データ送信履歴

◇APIの変更について

給与体系マスター 計算式に以下の項目を追加しました。

- ・項目コードに「BA031 通勤単価」

社員マスター（社会保険・雇用保険）に以下の項目を追加しました。

- ・70歳以上被用者

社員マスター（通勤費定額）に以下の項目を追加しました。

- ・片道単価

月次入力 月次データに以下の項目を追加しました。

- ・月次項目(金額)に「通勤費単価」

月次入力 月次受入データに以下の項目を追加しました。

- ・受入月次項目に「通勤費単価」

月次集計に以下の項目を追加しました。

- ・月次項目(金額)に「通勤費単価」

支給控除項目記号・集約項目記号に以下の記号を追加しました。

- ・通勤費単価

◇汎用データの変更について

以下のデータレイアウトを変更しました。

- ・外部マスター
 - 通勤費（20612 番）
 - 社会保険（20609 番）
- ・汎用データ
 - 社員マスター
 - 給与データ